

目標達成計画

作成日: 令和元年 5月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2(2)	自治会に入会し、色々な開催されるイベントに参加していたが、職員の人手不足により、参加することが困難になっている。	今までは、一人でも多くの入所者に参加してもらえるよう対応していたがイベント内容を把握したうえで参加できる人に参加してもらう。	イベント内容を早い時点で把握し、人員の確保を行う。	12カ月
2	6(5)	身体拘束しないケアにおいて、やむを得ず拘束事例がある。	完全廃止に向け職員間の拘束に対する考え方、捉え方などを見直す。	拘束の内容や時間帯、必要性を減らす。	12カ月
3	35(13)	災害対策の取り組みについて。	自然災害や備蓄への関心を持つ。	備蓄に向けた内容を具体的に上げ、備えていく。	12カ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。